

地域健康かるて 南部・三室戸包括圏域

【人口】15,259人【高齢化率】30.73%（市全体：30.27%）

<出典>

- 住民基本台帳（令和6年4月1日現在）
- LIFE Study（住民の健康改善に資するエビデンス創出を目指した多地域コホート研究）（令和4年度）

人口構成割合が市の平均と近いエリア

【小学校区】南部・三室戸

主なエリア

五ヶ庄（平野・一里塚・日皆田・岡本・葛森・瓦塚・官有地・大八木島・上村・戸ノ内・福角・辻本・柏田・針木原）・菟道（車田・平町・丸山・森本・出口・妙見・門前・藪里・山田・池山・大谷・岡谷・谷下り・田中・只川・段ノ上・中筋・東中・西中・東隼上り・西隼上り・奥ノ池・荒槇・大垣内・上野・河原・郷原・坂川・逃谷・中山・滋賀谷・新池・高尾）・槇島町（大島・槇永山・槇尾山）・志津川・明星町



南部・三室戸の2つの小学校区で構成され、平野地、丘陵地の住宅街、山間部に分かれる。圏域内には陸上自衛隊宇治駐屯地などの官有地や京都大学宇治キャンパスなどの教育施設を有する。

※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和5年9月時点であるため1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

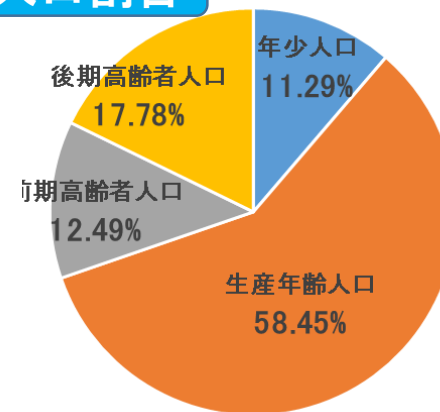
人口

	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65~74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	180,210	20,337	105,327	54,546	22,512	32,034
南部・三室戸 包括圏域	15,259	1,783	8,787	4,689	1,872	2,817

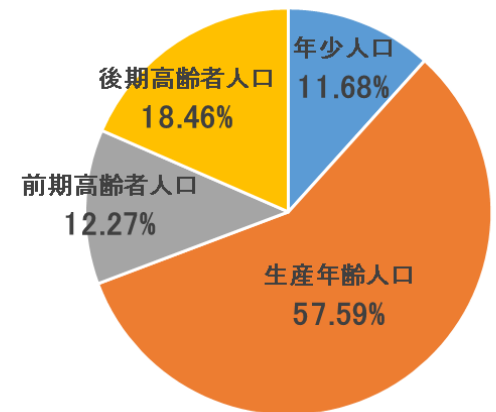
(人)

令和6年4月1日時点

人口割合



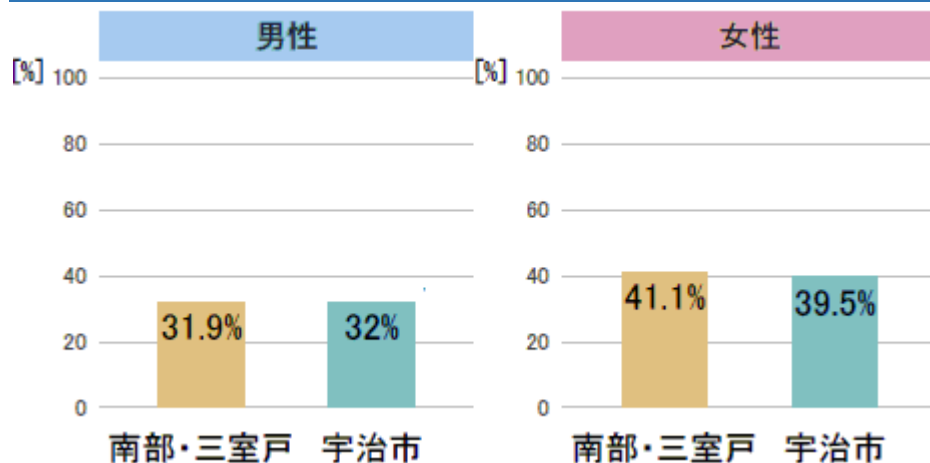
宇治市



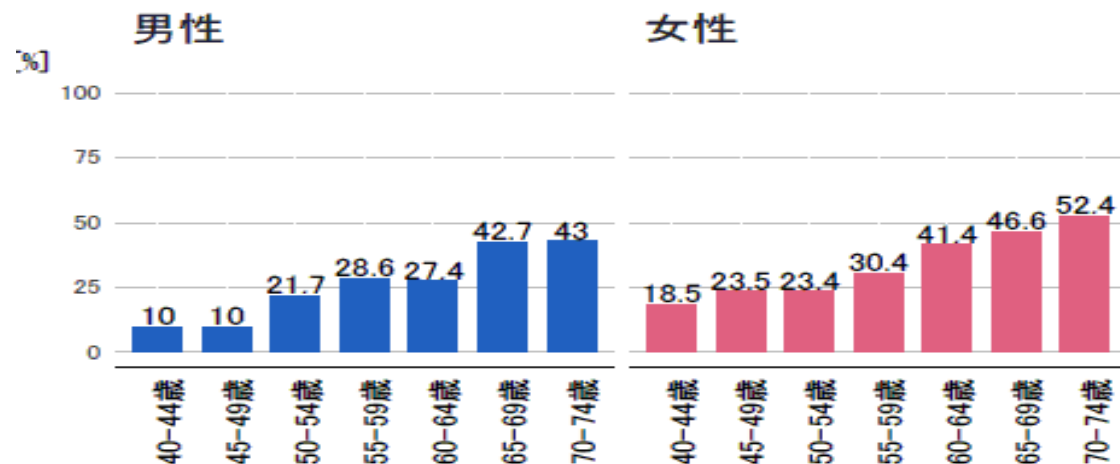
南部・三室戸包括圏域

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

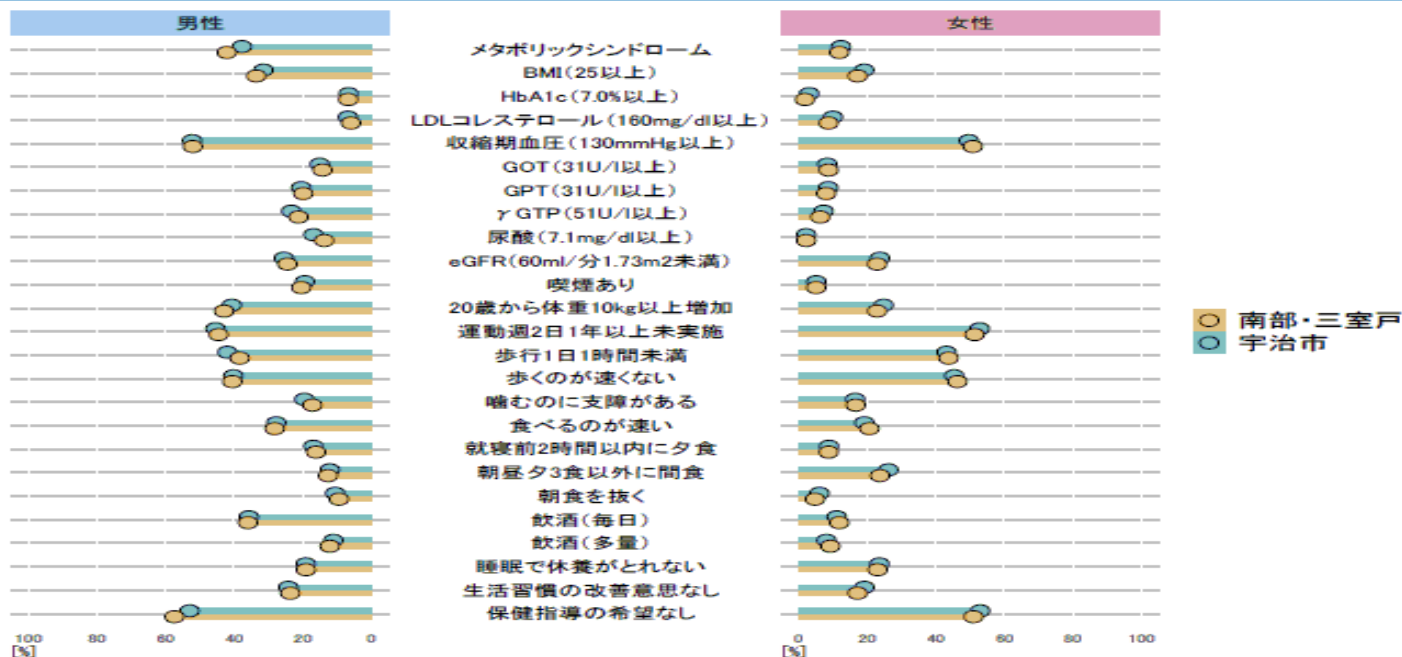
健診受診率



年齢別の健診受診率(南部・三室戸)



健康と生活習慣の状況

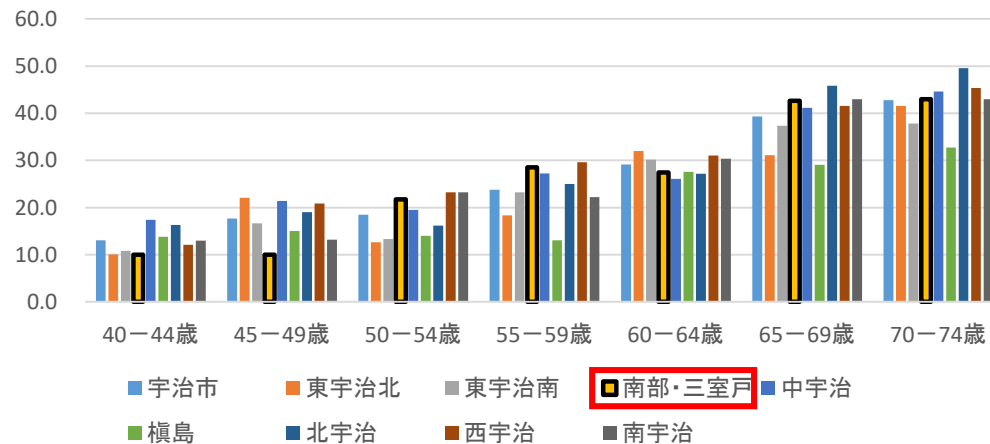


・特定健康診査受診状況は、男性は市の平均よりやや低く、女性は高い。

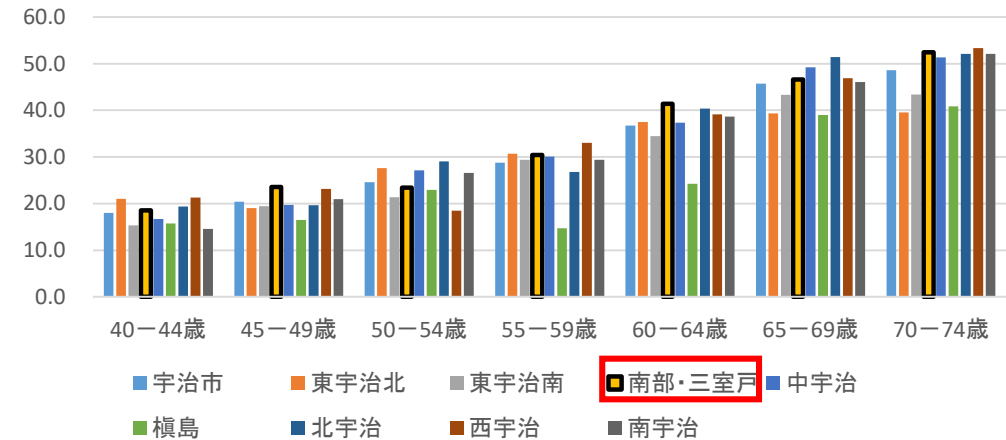
・特定健診結果では、男性では『メタボリックシンドローム該当率、保健指導の希望なし、20歳から体重10kg以上増加』の割合が、女性では『食べるのが速い、収縮期血圧(130mmHg以上)、飲酒(多量)』の割合が市の平均より高くなっている。

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

特定健診年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



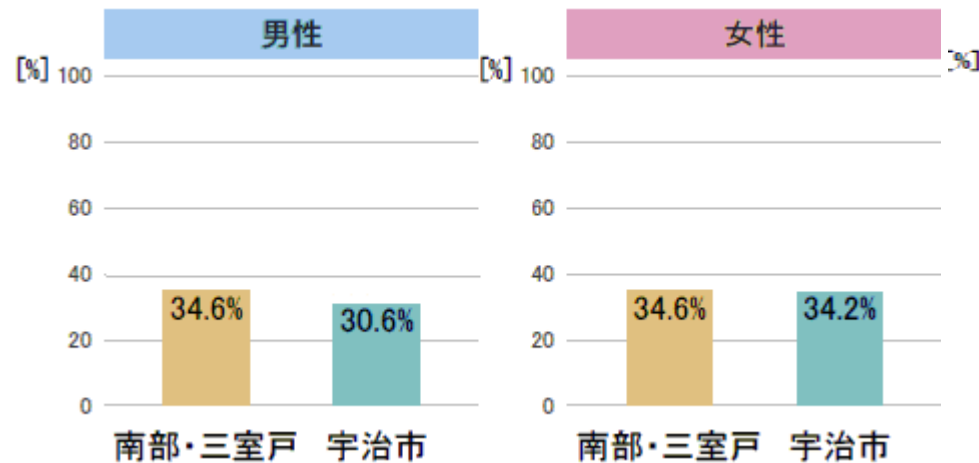
特定健診年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



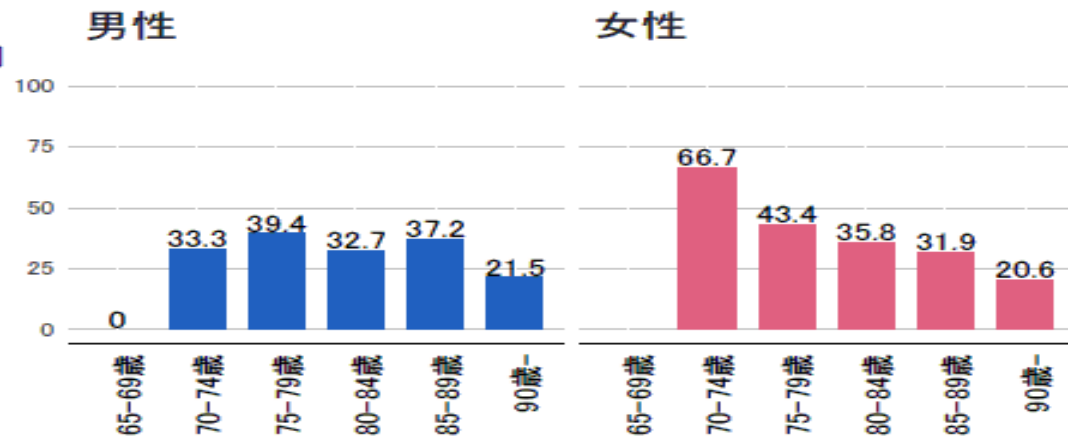
・特定健康診査受診率を年代別に見ると、男性では『40～49歳，60～64歳』で市全体よりも低く、その他の年代で高くなっている。女性では多くの年代で市全体よりも高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

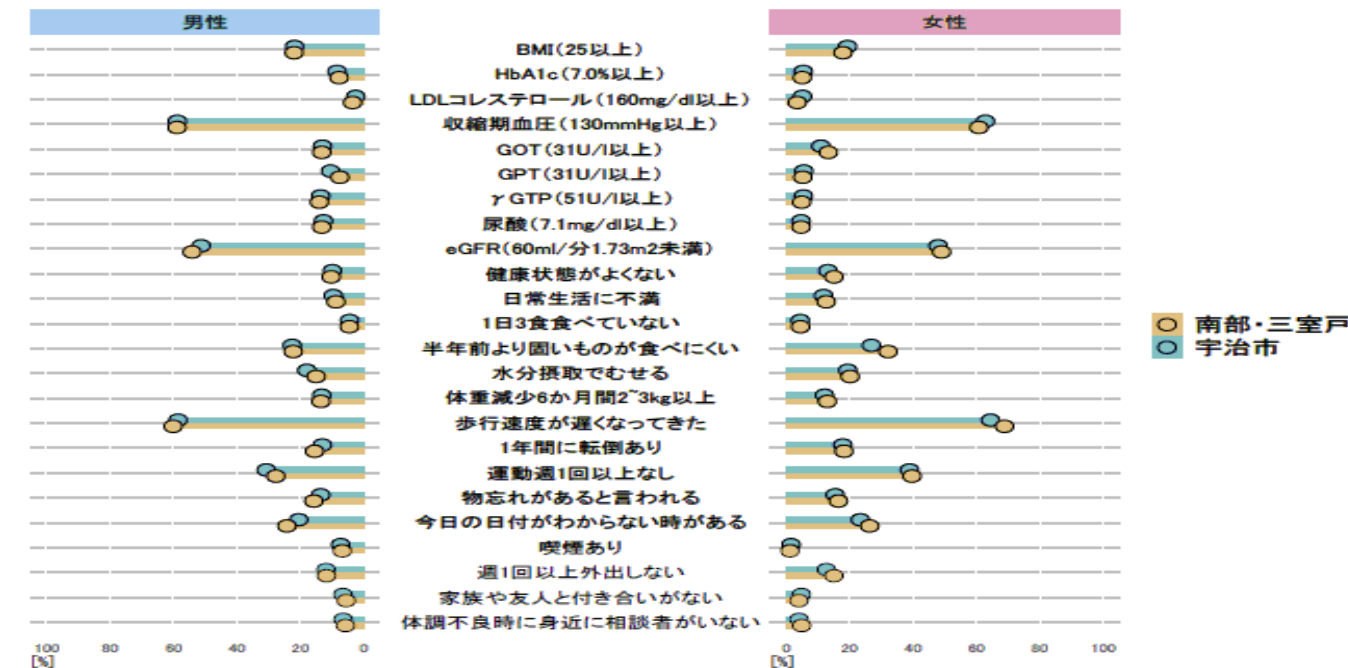
健 診 受 診 率



年齢別の健診受診率(南部・三室戸)



健康と生活習慣の状況

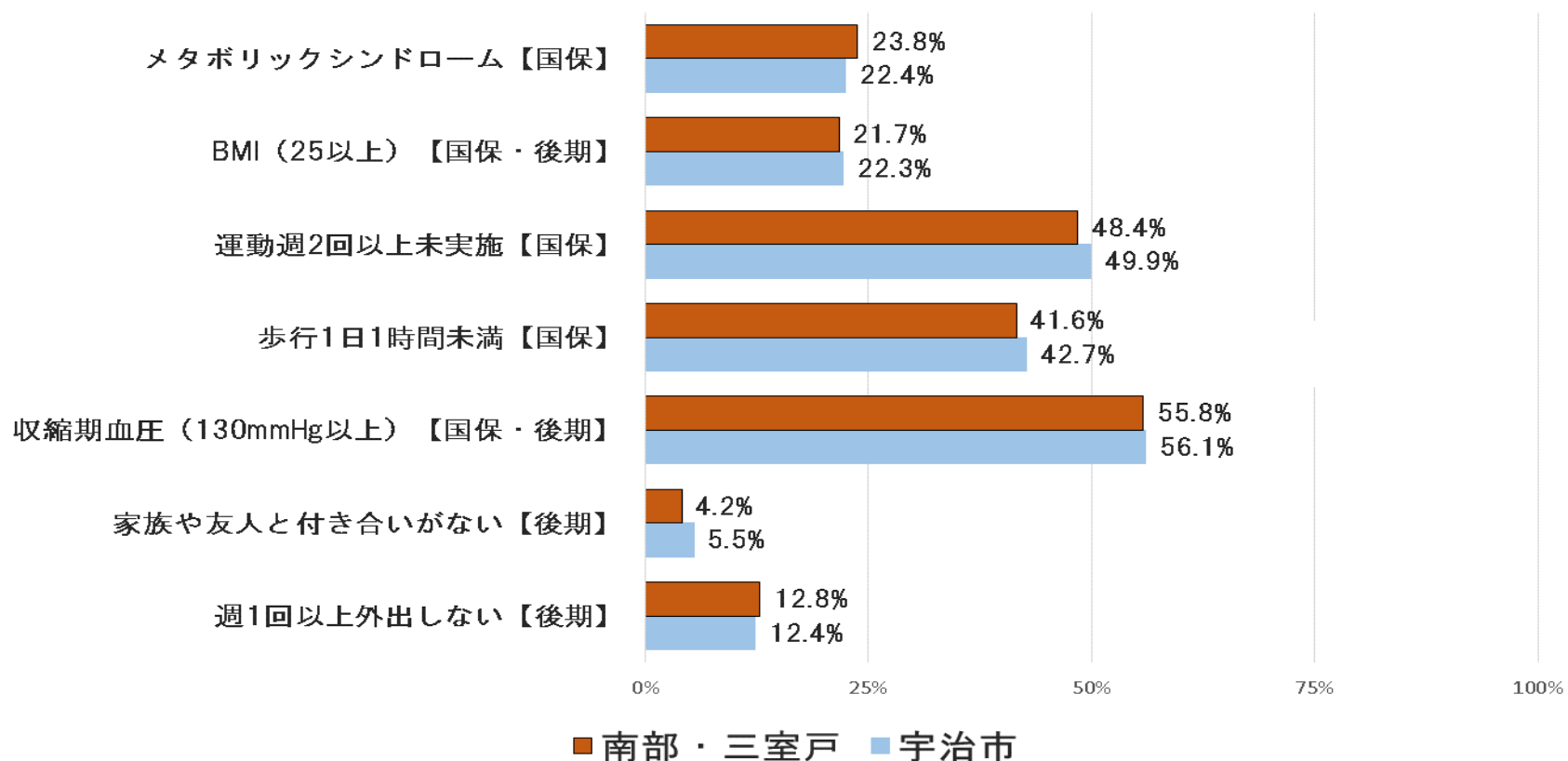


・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は、男女ともに市の平均を上回っている。

・健康診査結果は、男性では『今日の日付がわからない時がある、eGFR(60ml/分1.73m2未満)、1年間に転倒あり』、女性では『半年前より固いものが食べにくい、歩行速度が遅くなってきた、今日の日付がわからない時がある』の割合が市の平均よりも高くなっている。

国民健康保険 特定健康診査/後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

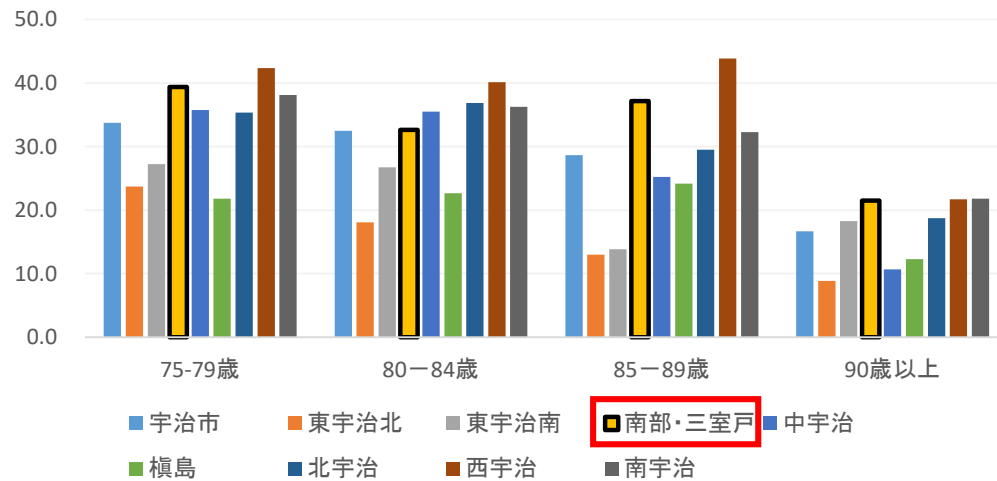
健康と生活習慣の状況（年齢調整該当率）



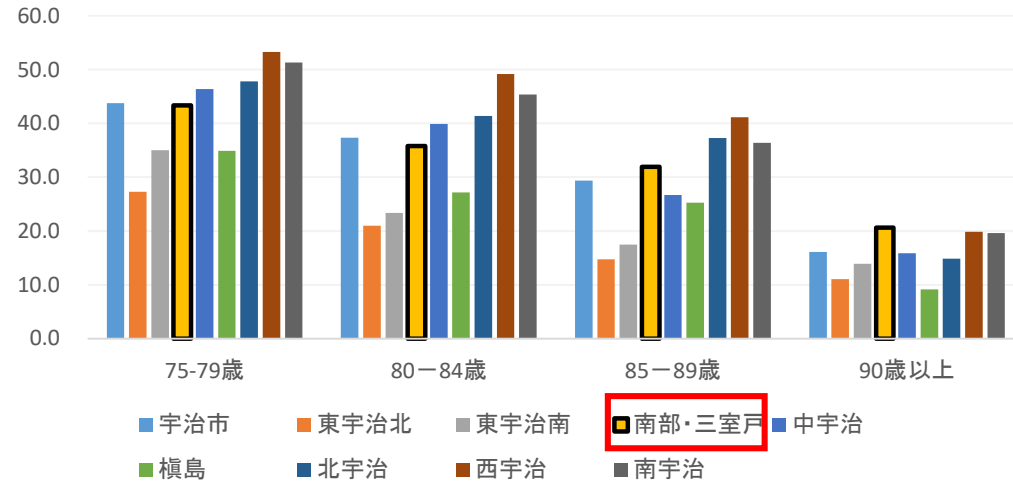
・宇治市全体と比較し『メタボリックシンドローム、週1回以上外出しない』の割合が高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

健康診査年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



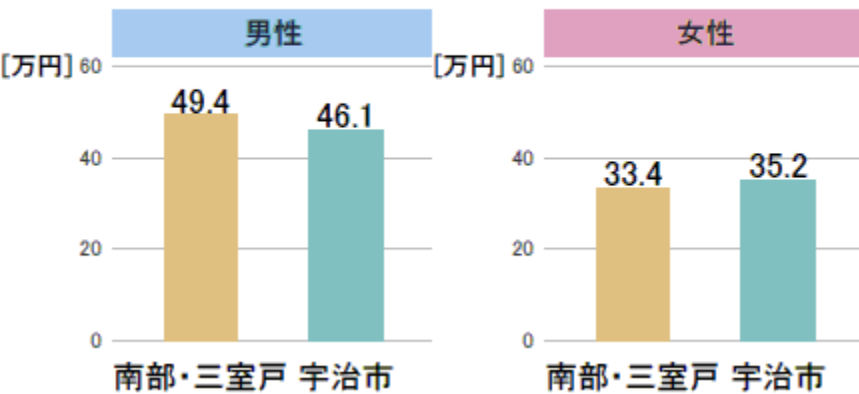
健康診査年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



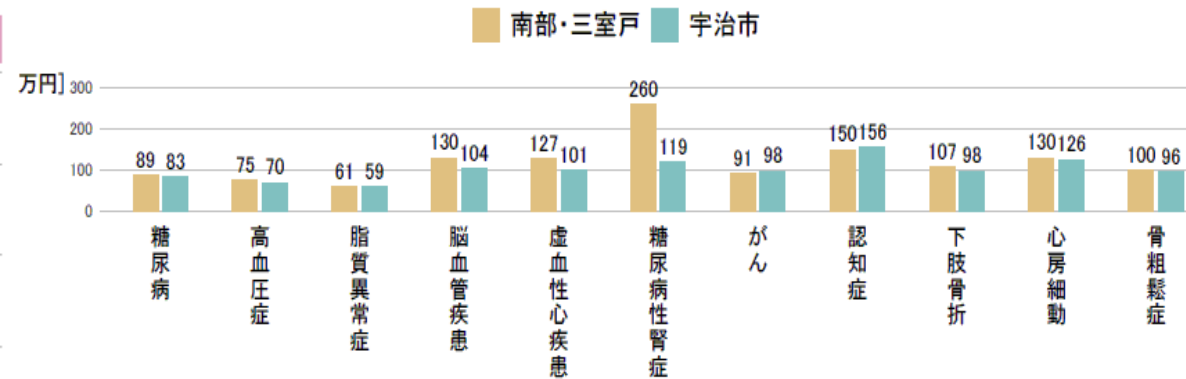
・健康診査年齢別受診率を年代別に見ると、男性ではすべての年代で市全体より高くなっている。女性は、『85歳以上』で市全体より高くなっている。

国民健康保険 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

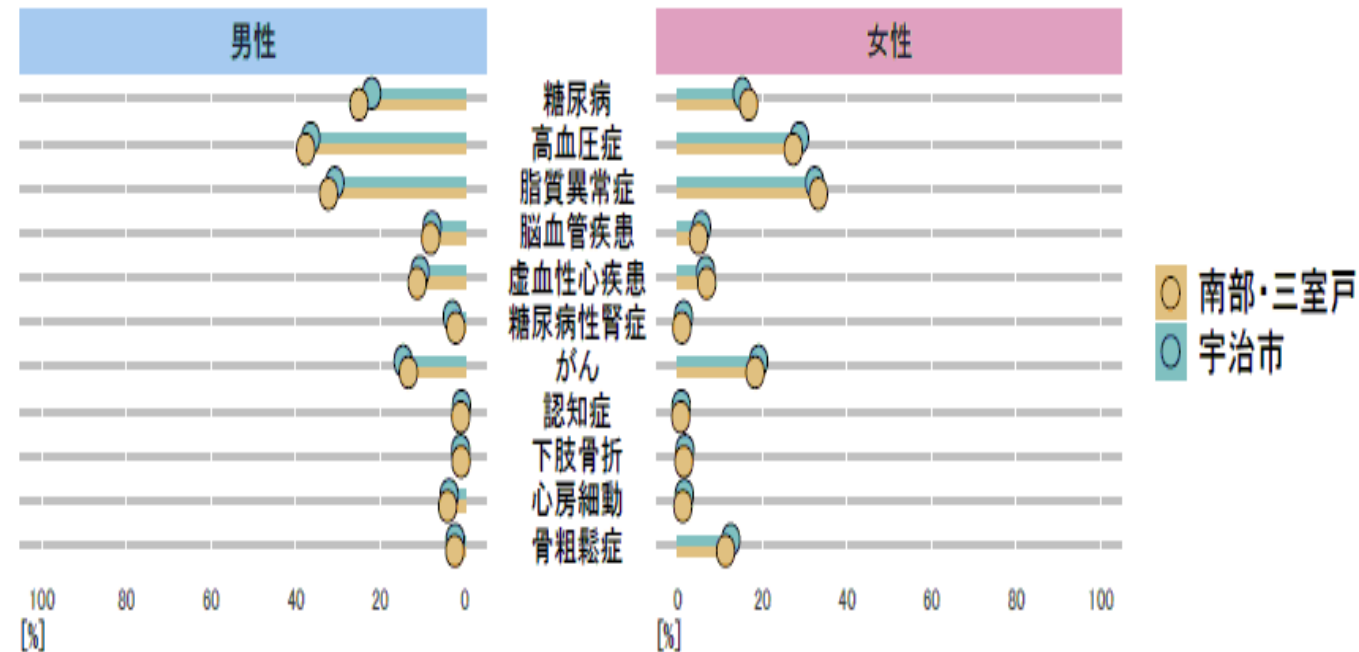


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



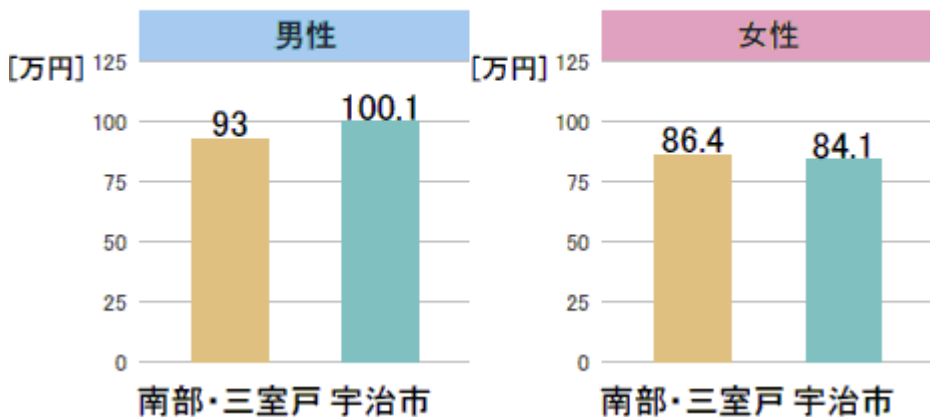
- 国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均を上回り、女性はやや下回っている。

- 疾患別の1人当たり年間医療費では、『糖尿病性腎症、虚血性心疾患、脳血管疾患』等の疾患で市の平均を上回っている。

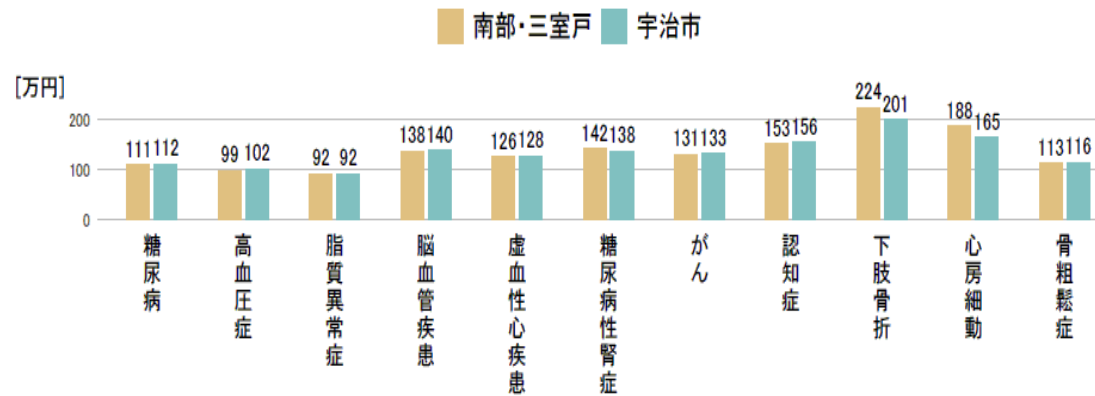
- 疾患別の有病率は、男性の『糖尿病、脂質異常症、高血圧症』が市の平均を上回り、『糖尿病、脂質異常症、虚血性心疾患』で市の平均を上回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

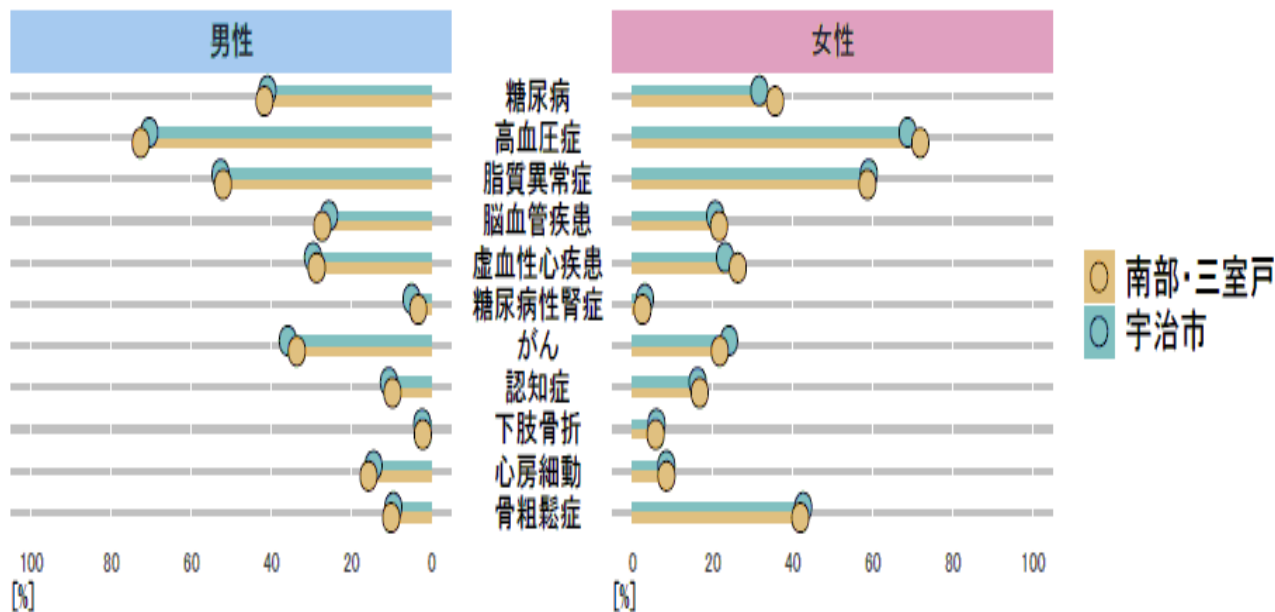


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男性は市の平均を下回り、女性は上回っている。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『心房細動、下肢骨折、糖尿病性腎症』が市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男性では『高血圧症、脳血管疾患、心房細動』が市の平均を上回り、女性では『糖尿病、虚血性心疾患、高血圧症』が上回っている。